

フェムテック関連製品の消臭性試験のご案内

「フェムテック」とは、「Female（女性）」＋「Technology（技術）」の造語で、生理や更年期など女性特有の悩みを先進的な技術で解決することを指す※となっています。これまでは、女性特有の体調や性に関する悩みなどを前面に出すこと自体に抵抗がありましたが、社会の意識が変わり、そうした悩みごとを解決するためのアイテムやサービスが増加してきています。

フェムテック関連製品では、経血臭やおりもの臭の消臭性をうたう肌着類、サニタリーショーツ、アンダーパンツ、生理用ナプキン、おりものシートなどが市場で販売されていますが、それらの消臭性のエビデンスとなり得る公定試験方法がありません。

当センターでは、各種文献などから経血臭やおりもの臭の成分を選定し、「フェムテック関連製品の消臭性試験」の受託を開始することとなりました。この試験方法では、経血臭やおりもの臭は主な臭気成分とされる物質を用いて試験します。

※：出典：内閣府男女共同参画白書 令和6年度版コラム3

臭気成分について

臭気成分	臭気カテゴリー		機器分析法
	経血臭	おりもの臭	
プロピルメルカプタン	○		検知管法
メチルメルカプタン	○		検知管法
トリメチルアミン	○		検知管法
二硫化ジメチル（ジメチルジスルフィド）	○		検知管法 または GC 法
硫化ジメチル（ジメチルスルフィド）	○		検知管法
イソアミルアルコール	○		GC 法
イソ吉草酸	○		GC 法
ジアセチル		○	GC 法
アセトイン		○	GC 法
イソバレルアルデヒド		○	GC 法

試験試料について

- ・ 検知管法
臭気成分ごとに、約 30cm×30cm
- ・ GC 法（ガスクロマトグラフ法）
臭気成分ごとに、約 30cm×20cm

試料の形状が、糸、わた、製品の場合はご相談ください。また、水洗い洗濯可能な製品で、洗濯前後の性能評価をご希望の場合は、上記の試験試料の2倍以上をご用意ください。

試験方法の概要

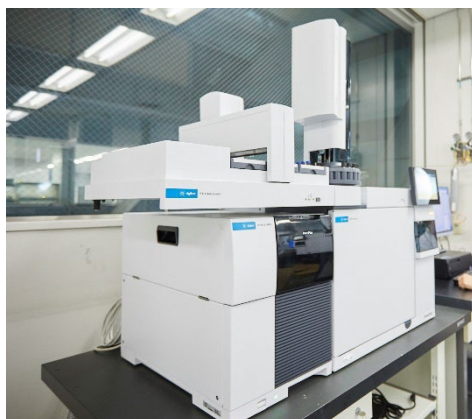
1. 機器分析法（検知管法）

- ① サンプリングバッグに、試料と測定対象ガスを入れます。
- ② 一定時間後にガス濃度を検知管にてガス濃度を測定します。
- ③ 同時に実施した対照試験結果より、各臭気成分の減少率を算出します。



2. 機器分析法（GC 法）

- ① 三角フラスコに、試料と測定対象溶液を入れます。
- ② 一定時間後に GC（ガスクロマトグラフ）でガス濃度を測定します。
- ③ 同時に実施した対照試験結果より、各臭気成分の減少率を算出します。



試験結果の見方

- ・ 臭気成分減少率が大きいと消臭性能が高いことを意味します。
- ・ 一般的な目安値がありませんが、消臭加工品と未加工品などの比較試験となります。

お問い合わせ

東京事業所 分析ラボ TEL：048-258-3277

または、お近くの事業所、検査所にお問い合わせください。